

## 熊本市と「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を締結

### ～ 九州の自治体とは初めて ～

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、熊本市(市長:幸山政史)と「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を2014年7月17日(木)に締結しました。この協定は、災害発生時に即時に住宅地図が利用できる環境を構築することや、両者の連携を強化して災害対応に役立つ実用性の高い地図を創出し、人々の安心・安全に貢献することを目指すことが主な目的です。ゼンリンが同様の協定を締結するのは、九州では熊本市が初めてで、政令指定都市としては横浜市に次いで2市目となります。

#### ■これまでの大規模災害におけるゼンリンの取り組み

ゼンリンは、一刻も早い被災者の救援活動や被災地の復旧・復興活動に役立てていただく為に、被災された自治体などの公的機関に対し、住宅地図などを無償で提供してきました。そうした活動を通じ、災害発生から即時に住宅地図を利用できる環境を構築しておくことや、災害対応に役立つより実用性の高い地図を予め用意しておくことなど、被災された自治体が抱える課題を把握する事が出来ました。

#### ■熊本市との協定締結の経緯

熊本市は、2012年7月に発生した九州北部豪雨により、甚大な被害を受けました。今後も発生しうる豪雨・洪水・高潮・地震などの災害に対して、減災・防災の体制強化を進めておられます。今回、熊本市と地図の作成に係るノウハウや技術を持つゼンリンが、平時から連携し情報交換などを行うことで、災害発生直後から即時に住宅地図を利用できる環境構築や、災害対応に役立つより実用性の高い地図を創出できると考え、今回の協定締結に至りました。

#### ■熊本市との協定の概要

内容	
1	広域図の提供(貸与) 熊本市全域の A0 サイズ広域図 2 枚、および各区の A0 サイズ広域図 5 枚を提供。 防災訓練などで災害時に有効な情報を検討するために使用。
2	住宅地図帳の提供(貸与) 熊本市住宅地図帳 15 冊(熊本市 5 区×3 セット)を提供。 災害発生時に即時に住宅地図を利用できる環境構築。
3	住宅地図ネット配信サービス「ZNET TOWN」の提供(貸与) 熊本市エリアが利用できる「ZNET TOWN」IID を提供。 防災訓練時や、災害発生時に住宅地図を利用できる環境を構築。

【補足資料】

■当社がこれまで同様の協定を締結した自治体一覧

(7月16日現在)

神奈川県横浜市	三重県熊野市	東京都稲城市
愛知県安城市	岩手県矢巾町	茨城県笠間市
富山県朝日町	岩手県盛岡市	静岡県
奈良県奈良市	茨城県東海村	千葉県八千代市
大阪府泉大津市	愛知県幸田町	大阪府泉佐野市
大阪府貝塚市	愛知県豊田市	香川県観音寺市
香川県善通寺市	愛知県日進市	高知県高知市
高知県土佐市		